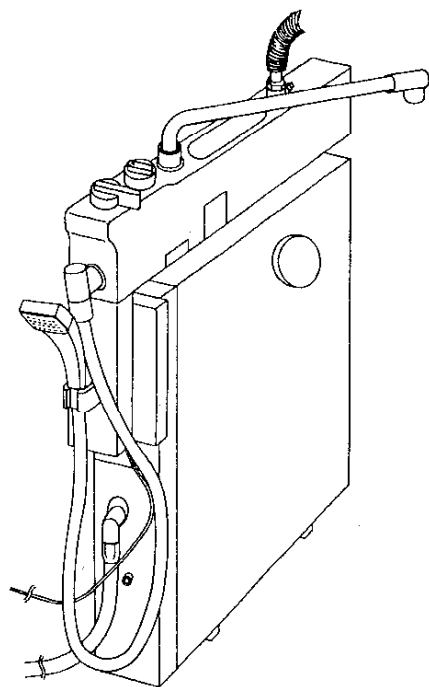


FF型給湯付風呂釜

31-980型
31-981型

型式名 SR-650FF



取扱説明書



OSAKA GAS

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの給湯付風呂釜をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

もくじ

- 特徴・機能のご紹介…………… 1
- 必ずお守りください…………… 2～4
- 各部のなまえと扱いかた…………… 5
- 初めてお使いいただくときに…………… 6・7
- 使用方法…………… 8～13
- 凍結予防のしかた…………… 14・15
- 点検・お手入れ…………… 16
- 故障かな?と思ったら…………… 17・18
- 寸法図…………… 19
- 仕様…………… 20
- 保管とアフターサービス…………… 21

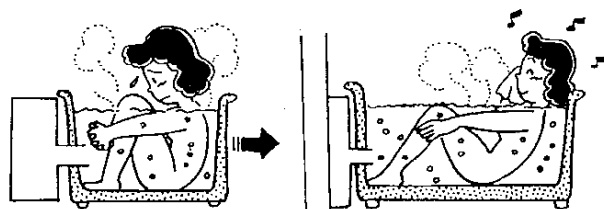
特徴・機能のご紹介

● 給湯もお風呂沸かしも これ一台でOKです。

給湯器とふろ釜を一体化した1台で2役の給湯付風呂釜です。

● 場所をとらない、 コンパクト設計

機器幅がグンとスリムに。大きな浴そうが置けるので、のびのびと入浴できます。



● スイッチひとつでお風呂 が沸かせます。

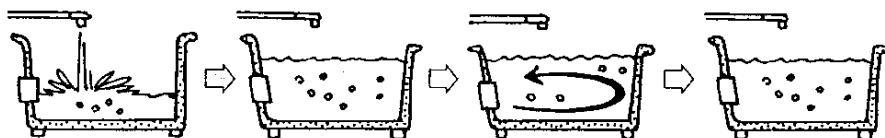
お湯張りから追いだきまですべて自動。お風呂沸かしがとても簡単になりました。

①スイッチを入
ると、お湯張り
開始。

②設定水量にな
ると自動的にお湯
張りストップ。

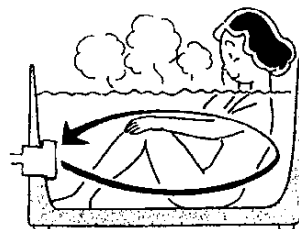
③自動的に追い
だき開始。

④設定したふろ温
度になると、自
動的に追いだき
ストップ。



● 上下の温度差がありません。

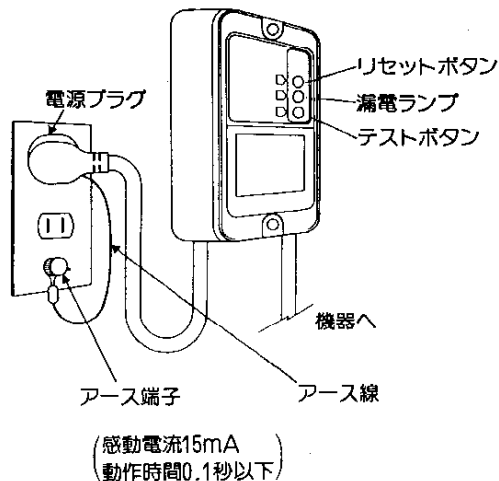
浴そうのお湯はポンプによって循環しているの
で、お湯をかきまわす必要はありません。



必ずお守りください

●ガスの種類を確かめてください

- 機器に貼付してある銘板に表示されているガス(ガスグループ)以外のガスでは使わないでください。
- 銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使わないでください。



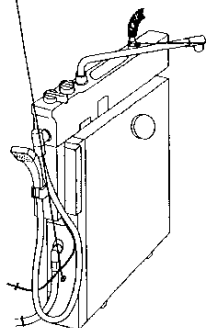
上り専用瞬間湯沸かし器のみ	
型式名	SR-650FF
共用給排水専用 外壁用	
2A 最大	11,600kcal/h
13A 最大	12,500kcal/h
13A 最大	7,800kcal/h
※都市ガス	
定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz/60Hz
定格消費電力	115W/115W
日本水道協会登録表示	
型式名	SR-650FF
型式登録番号	L-829
最低作動水圧	0.2kg/cm ²
検査印	

[注]この部分を必ずご確認ください。

ご使用上の注意

- 本体に表示してあるガス(ガスグループ)以外で使用しないでください。
- 使用時は、点火・消火を操作部の表示で確認してください。
- ごとき、取扱説明書に記載してある事項に従い、おまひ手を行ってください。

浴室内設置対応型



銘板例

都市ガス
13A・12Aの場合

※漏電ブレーカーの作動確認は必ず月に1回以上行ってください。

●ご使用中に漏電ランプが点灯し操作部の電源が切れた時は、リセットボタンを押して通電させてください。

この操作をしても再び漏電ランプが点灯するときは、機器の使用をやめガス栓をしめてからお求めの販売店または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

●漏電ブレーカーの使用について

- この機器に付属している漏電ブレーカーを浴室外のアース端子付コンセントへ接続してください。
- 漏電ブレーカーを介さずにプラグから直接機器へ電源を接続しないでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、次のことを確かめてください。
 - ①テストボタンを押して漏電ランプが点灯することを確かめます。
 - ②リセットボタンを押して漏電ランプが消灯することを確かめます。

●本器の用途について

- 給湯およびふろ以外には使わないでください。
- 本体はソーラー対応できません。

●飲用についてのご注意

- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲まないようにしてください。

●補助具について

- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。(不完全燃焼の原因となります。)

●長期間使用しない場合

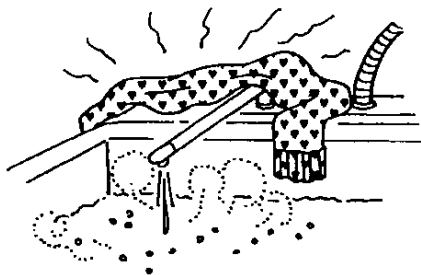
- 長期間使用しない場合は必ずガス栓・給水栓をしめ、電源プラグをコンセントから抜いてさらに機器の水抜きを行ってください。
- 水抜き方法については、P.14・15「凍結予防のしかた」に従ってください。

●やけどのご注意

- 使用中および消火直後は、排気筒が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。

●火災予防について

- 機器の上や、周囲には燃えやすいものを置かないでください。

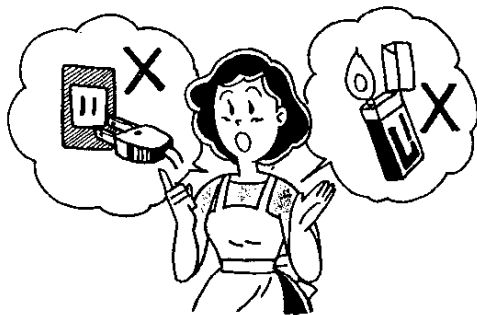


●日常の点検・お手入れ

- 日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
- 詳しくはP.16「点検・お手入れ」をご覧ください。

●ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス栓をしめ、お求めの販売店か最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、マッチやライター等を使ったり、電源プラグの抜き差しや電気器具の『入』『切』は絶対にしないでください。

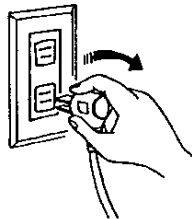


必ずお守りください

●異常時の処置

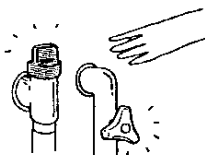
- 万一、異常と思われるとき(使用中に異常音のするとき)は右図の処置をし、お求めの販売店か大阪ガス支社へ連絡してください。

電源プラグをコンセントから抜く



機器付近

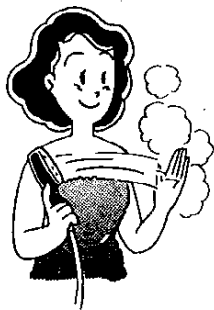
給水栓・ガス栓をしめる。



機器付近

●給湯についてのご注意

- しばらく使用しなかったあと、あるいは出湯を止めてすぐ再出湯したときは湯温が安定するまで多少時間がかかります。(一瞬、あついお湯が出る場合がありますのでご注意ください。)
- シャワーをご使用の場合は手で湯温を確かめてからご使用ください。



●入浴剤について

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器の腐食の原因となることがあります。入浴剤の説明書を参考にしてください。

●停電のときは

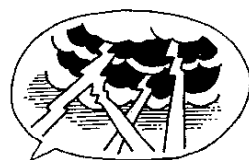
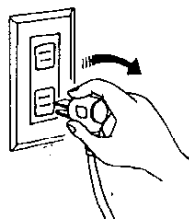
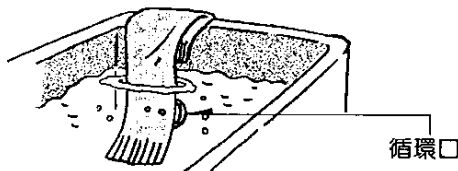
- 停電中はご使用になれません。再通電してから運転の操作をしてください。

●雷のときは

- 激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。

●追いだきのときのご注意

- 浴そうの循環口をタオル等でふさがなくてください。循環口をふさぎますと循環不良となり追いだきができません。



各部のなまえと扱いかた

機器本体

操作部・表示部
電源の入切、自動運転、湯温設定、追いだきなどの操作をします。

湯量調節つまみ
シャワー・湯張りの湯量を調節します。(P.8)

出湯栓切替レバー
シャワー・湯張りの切替レバーです。(P.9)

シャワーヘッド

ガス接続口

電源コード

水抜き栓
機器内の水を抜くときに使います。(P.14)

エアチャージ栓
機器内の水を抜くときに使います。(P.14)

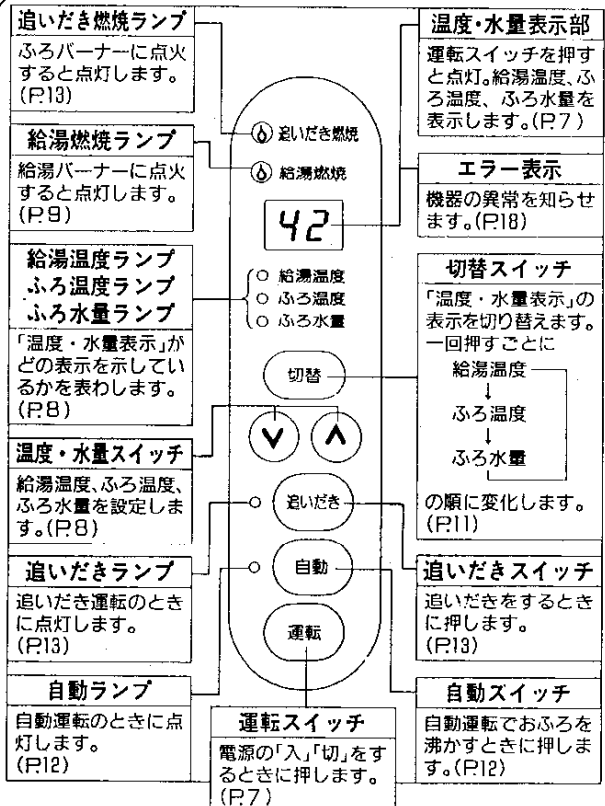
給水接続口

出湯管

給排気トップ
燃焼に必要な空気(給気)と燃焼後の汚れた空気(排気)の出し入れをします。(設置タイプによっては、機器側面に付いていることがあります。)

循環口
追いだきするとき浴室内の水を取り入れ、あつい湯を出します。

操作部・表示部

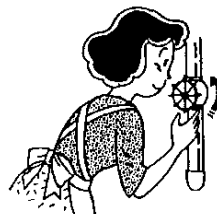


() は説明しているページです。

初めてお使いいただくときに…

●操作前の準備と確認

1 給水元栓を全開にします。



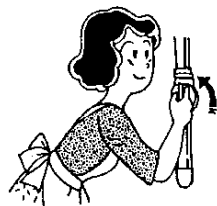
機器付近

2 「出湯栓切替レバー」を湯張りの位置にして
水の出ることを確認します。



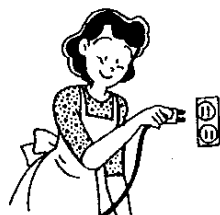
お湯の使用場所

3 ガス元栓を全開にします。



機器付近

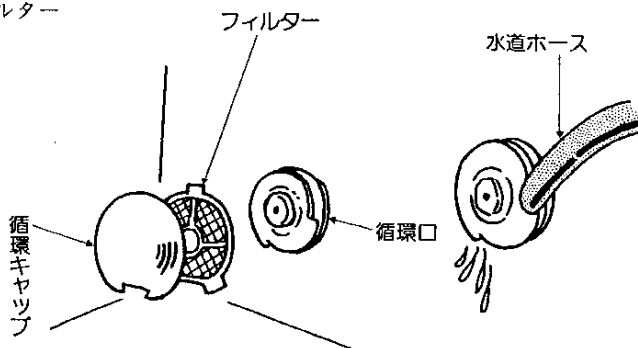
4 電源プラグを
コンセントに差し込みます。



機器付近

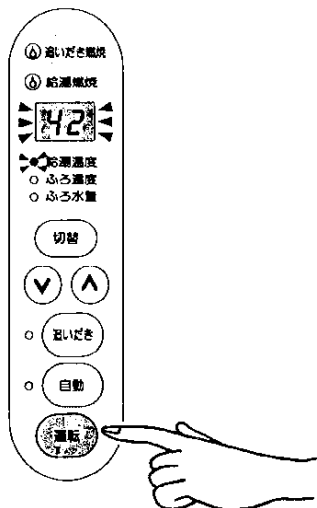
5 循環口に呼び水をします。

- ①浴そう下部についている循環キャップとフィルターを取りはずし、循環口に水道ホースを差し込み、水を入れます。約10秒で水が入ります。
- ②呼び水が入ったら、循環キャップとフィルターを循環口に取り付けます。



6 「運転スイッチ」を押します。

※「温度・水量表示」と「給湯温度ランプ」が点灯します。





使用方法 湯張り・シャワー

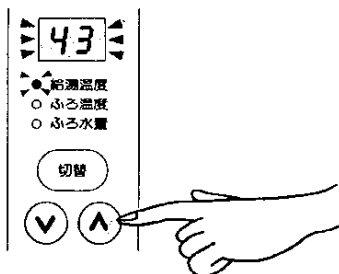
1 「運転スイッチ」が「入」状態になっているか確認します。

- 表示画面は、初めてお使いいただくときに……図と同じです。なっていないときは「運転スイッチ」を押します。

2 操作部の「温度・水量スイッチ」と機器本体の「湯量調節つまみ」で温度調節ができます。

①操作部の「温度・水量スイッチ」で湯温設定します。

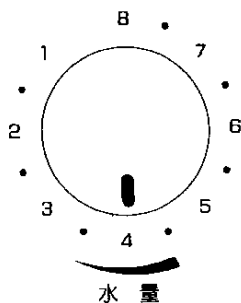
- を押すと温度が高くなり、を押すと低くなります。湯温は36℃、38℃～46℃、48℃、60℃に設定できます。





②季節によって水温が変化しますので、「温度・水量スイッチ」だけでは、お好みの湯温が得られないことがあります。特に冬季など水温が低いときは①の操作では希望温度にならないことがあります。そんなときは「湯量調節つまみ」で調節します。

冬季水温の低いときは、メモリの数字を小さい方に回して湯量をしばってください。

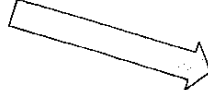
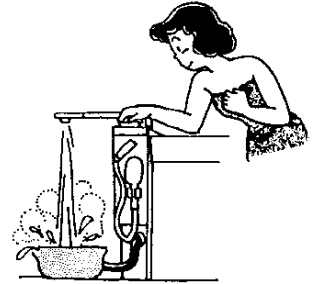
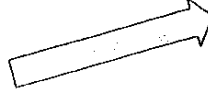
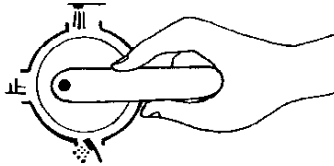
(注) シャワーなどを使用している場合、しぼりすぎると消える場合があります。



夏季など水温の高いとき、温度は良いのに湯量が少ないときは、メモリの数字を大きい方に回してください。

3 「出湯栓切替レバー」を  (シャワー) または  (湯張り) に
合わせお湯を出します。

※「給湯燃烧ランプ」が点灯し、お湯が出ます。



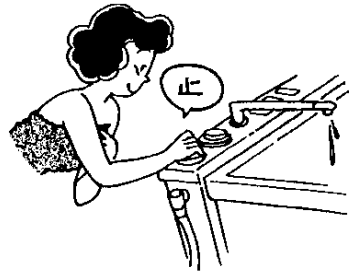
ご注意

- ① シャワーを使うときは、直接体にかげずに手で湯温を確認してからお使いください。
- ② 繰り返してお湯を使うとき、はじめにあついお湯が出る場合がありますのでご注意ください。
- ③ 「給湯温度表示」の数字は実際の給湯温度と多少異なることがありますので、湯温設定の目安としてください。



4 「出湯栓切替レバー」を「止」の位置にします。

※お湯が止まり、「給湯燃烧ランプ」が消えます。



「運転スイッチ」は通常「入」の状態にしておきます。次回使うとき温度がそのままよい場合は「出湯栓切替レバー」の操作でお湯が使い便利です。

使用方法 **自動運転**

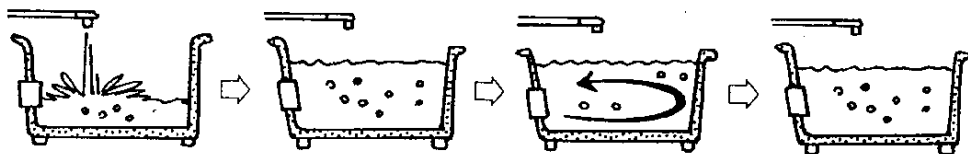
- お風呂を沸かすときは自動運転で行います。
- 自動運転とは
運転前の準備をしたら、自動スイッチを押すだけ。あとは次の動作を機器が自動で行ないます。

①スイッチを入
ると、お湯張
り開始。

②設定水量にな
ると自動的にお湯
張りストップ。

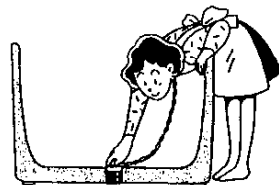
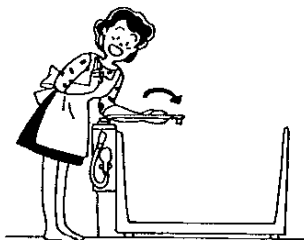
③自動的に追いだ
き開始。

④沸き上がり温度
になると、自動
的に追いだしス
トップ。



1 運転前の準備

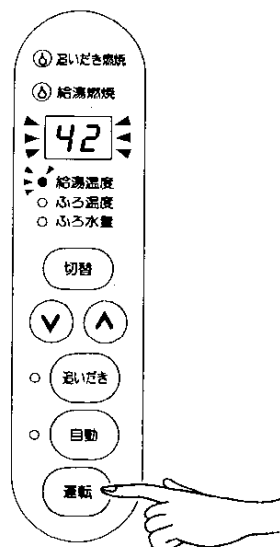
①排水栓を浴そうの排水口にしっかり差し込みます。



②出湯管を浴そう内に回します。

③「運転スイッチ」が「入」の状態になっているか確認します。

- 操作部の表示は右のようになっています。
なっていないときは「運転スイッチ」を押します。



2 浴そうの水位を設定します。

①「切替スイッチ」を押して「ふろ水量」に合わせます。

●「温度・水量表示」に水量が表示されます。

②「温度・水量スイッチ」で浴そうの水位を設定します。

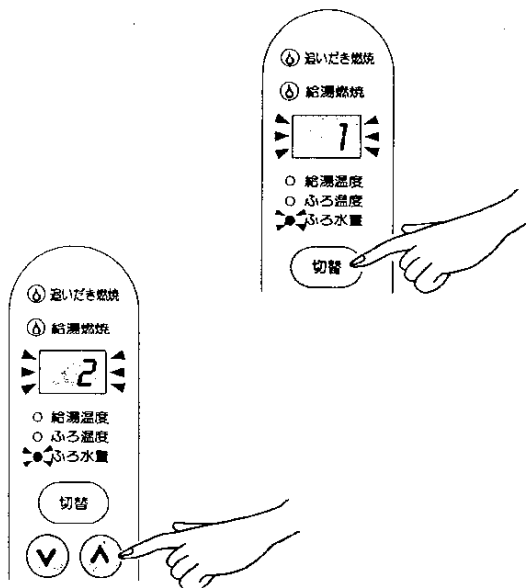
⊕を押すと水量が多くなり、⊖を押すと少くなります。

水量は、1…約140ℓ、2…約160ℓ、3…約180ℓ、4…約200ℓ、5…約220ℓです。

(参考) 一般的な浴そう

1人用……………→ 1(約140ℓ)

1.5人用……………→ 2(約160ℓ)



3 ふろ温度を設定します。

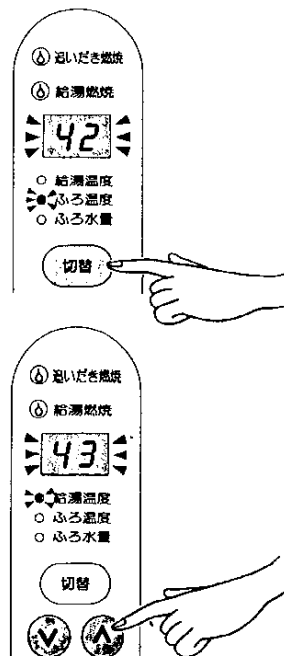
①「切替スイッチ」を押して「ふろ温度」に合わせます。

●「温度・水量表示」に湯温が表示されます。

②「温度・水量スイッチ」で湯温を設定します。

●⊕を押すと温度が高くなり、⊖を押すと低くなります。

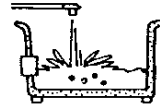
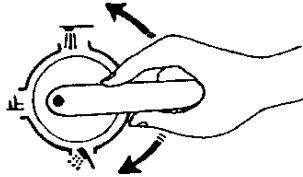
湯温は36℃、38℃～46℃、48℃、50℃に設定できます。



使用方法

4 「出湯栓切替レバー」が「止」の位置になっていることを確認し「自動スイッチ」を押します。

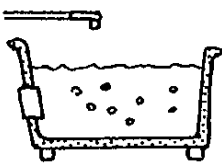
- 「自動ランプ」「給湯燃烧ランプ」が点灯し、出湯管からお湯が出ます。



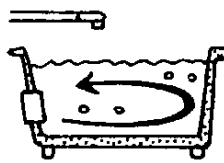
- 設定した水量までお湯張り後、操作部の表示の「給湯燃烧ランプ」が消えます。かわって「ふろ燃烧ランプ」が点灯し設定したふろ温度まで沸かしあげます。

- 沸きあがると「ふろ燃烧ランプ」が消えます。

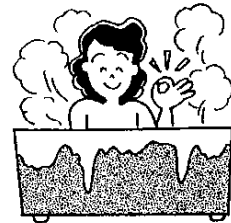
自動的にお湯張りストップ



追いだし開始



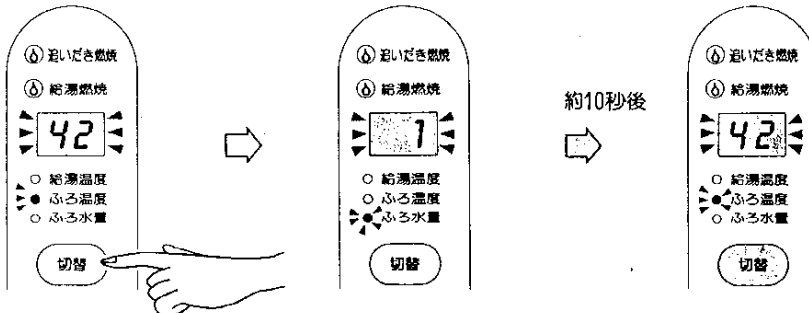
入浴OK!



- 自動運転を途中でやめたいときは「自動スイッチ」を押します。

ご注意

- ①自動運転中に出湯栓切替レバーを シャワー または あがり湯 にすると、自動運転が停止し、給湯・シャワー優先となります。出湯栓切替レバーを「止」にすると自動運転が再開されます。
- ②自動運転を行うときは出湯栓切替レバーを必ず「止」にしてください。自動湯張りを あがり湯 で行うと、自動的にお湯が止まりませんのでご注意ください。
- ③自動運転の追いだし中は「温度・水量表示」にはふろ温度が表示されていますが、「切替スイッチ」を押せば、給湯温度またはふろ水量が表示されます。表示は約10秒後にふろ温度に戻ります。

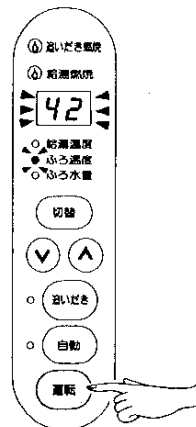
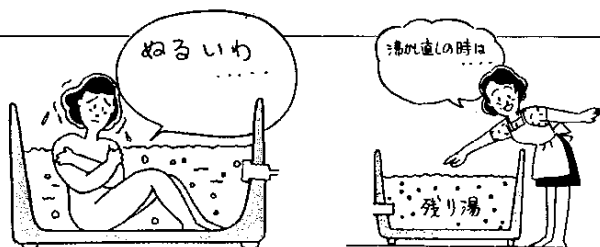


- ④「給湯温度表示」の数字は実際の給湯温度と多少異なることがありますので、湯温設定の目安としてください。

- ⑤循環口についている循環キャップのフィルターは、約1カ月に1度そうじをしてください。

そうじ方法はP16「循環口のお手入れ」をご覧ください。

浴そうの湯がぬるい 残り湯を沸かし直したいとき



1 「温度・水量表示」と「ふろ温度ランプ」が点灯していることを確認します。

- 点灯していないときは「運転スイッチ」を押します。
- 「ふろ温度ランプ」以外のランプが点灯しているときは「切替スイッチ」でふろ温度に変えます。

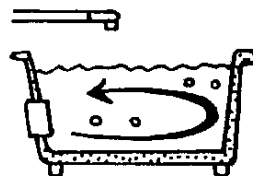
2 ふろ温度を設定します。

- P.11③の項をご覧ください。

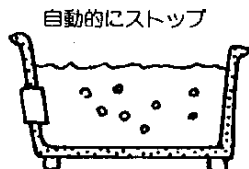
3 「追いだしスイッチ」を押します。

- 「追いだしランプ」「追いだし燃焼ランプ」が点灯し追いだきを開始します。

追いだし開始

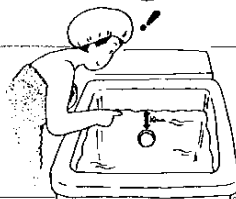


4 沸き上がり設定温度になると自動的に追いだし停止、入浴ができます。



ご注意

- ①浴そうの水位が循環口より上にあることを確認してください。
- ②循環口についている循環キャップのフィルターは、約1カ月に1度そうじをしてください。
そうじはP.16「循環口のお手入れ」をご覧ください。

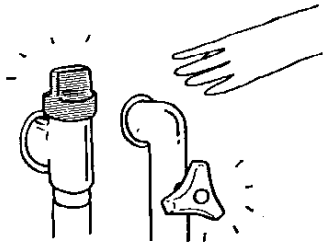


凍結予防のしかた

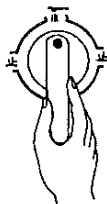
冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため器具や配管が破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかる場合があります(有料)。設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれのある時は、次の方法で予防処置を行ってください。

●給湯側の水抜きを行います。

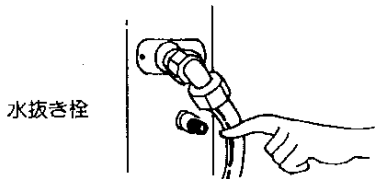
①ガス栓・給湯栓をしめます。



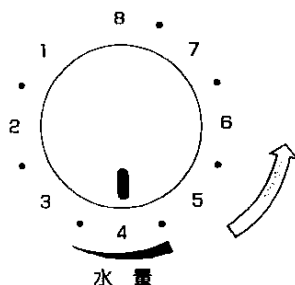
②「出湯栓切替レバー」をⅡ(湯張り)の位置にします。



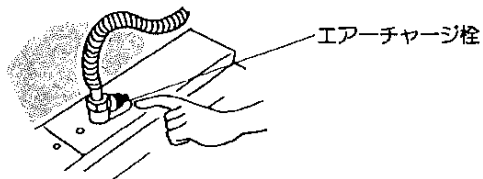
③水抜き栓をゆるめます。



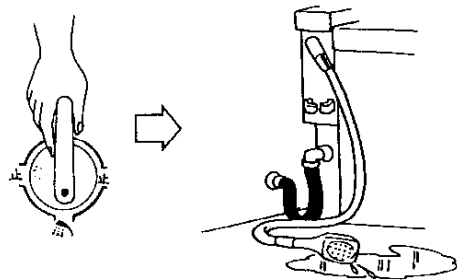
④「湯量調節つまみ」を8の位置(つまみを左いっぱいにした状態)にします。



⑤エアチャージ栓をゆるめ排水します。

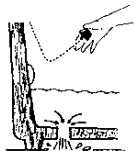


⑥「出湯栓切替レバー」をⅢ(シャワー)の位置にします。シャワーをハンガーからはずし、シャワーヘッドの位置を低くして、シャワーホース内の水を抜きます。



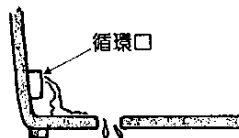
●ふろ側の水抜きを行います。

①排水栓を抜き、浴そうの水を抜きます。



②「温度・水量表示」が点灯していることを確認します。点灯していないときは「運転スイッチ」を押します。

③「追いだきスイッチ」を押して「入」にし循環口から水が出なくなるまで空運転をします。



④「運転スイッチ」を押して「切」にします。

●水抜き後、再び使用するときには次の順序で行ってください。

①エアーチャージ栓・水抜き栓を元通りにしめます。

②給水栓を全開にして、シャワーから水の出ることを確認してから「湯量調節つまみ」を元の位置にします。

③「出湯栓切替レバー」を「止」の位置にします。

④循環口に呼び水をします。(P.6 「はじめにお使いいただくときに」をご覧ください。)

ご注意

- ①万一、凍結した場合は、シャワーまたは出湯管から水が出ることを確認してからお使いください。
- ②凍結して水が出ない状態で使用されると、危険な場合があります。
- ③上記の手続きをしないで、機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料です。

点検・お手入れ

●日常の点検

- 機器や配管から、水もれ、ガスの臭気はありませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器のまわりに燃えやすいものはありませんか。

●定期点検のおすすめ

安心してより長くご使用いただくために、年一度の安全点検をおすすめします。
お求めの販売店か、最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。

●日常のお手入れ

●機器

やわらかい布を水にぬらしてかたく絞り、軽くふきとってください。ベンジン、シンナーなど使わないでください。



ご注意

- お手入れの前には、必ず給水栓とガス栓をしめ、機器が冷えてから行ってください。
- 機器は絶対に分解しないでください。

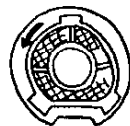
●循環口のお手入れ

- 循環キャップの裏のフィルターは、約1ヵ月に1度掃除をしてください。めづまりするとお湯の出が悪くなります。

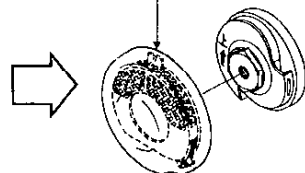
循環キャップを浴槽から取り外します。



循環キャップ内側に付いているフィルターを矢印方向に回して外します。



循環キャップ (フィルター付)



- そうじしたあとは元通りに取り付けます。
- 循環キャップ吹出口は必ず下に向けてください。吹出口が下に向いていないと機器が正常に作動しません。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

お調べいただくこと (原因)	ガス栓の開き不十分	ガスが残り少ない、または無い (「P」ガスの場合)	ガス配管内に空気が残っている	ガス圧が適切でない	給水栓の開き不十分	水圧が適切でない	断水ではありませんか	水フィルターのつまり	凍結している	給排気口のつまり	電源プラグが抜けている	フレイカーが入っていない	運転スイッチを押しましたか	停電している	安全装置の作動	使用ガスと銘板が不一致	使用電源と銘板が不一致	設定温度表示が 低くなっていますか	設定温度表示が 高くなっていますか
こんなとき(現象)																			
点火しない(給湯栓をあけてもお湯がでない)	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
使用中に消火する	○	○		○	○	○									○	○	○		
異常な音をたてて燃える				○												○	○		
高温のお湯が出ない	○	○		○														○	
低温のお湯が出ない					○														○
湯量の調整ができない					○	○		○											
運転スイッチを押しても設定温度表示ランプが点灯しない												○							
処 理 方 法	ガス栓を全開にする	販売店に連絡する (「ボンベ」を新しく替える)	点火操作を繰り返す	※	給水栓を全開にする	※	断水が終わるまで待つ	※	解凍まで使用を中止	※	電源プラグをコンセントに差し込む。(フレイカーを入れる)	電源プラグをコンセントに差し込む。(フレイカーを入れる)	運転スイッチを押す	通電するまで待つ	※	※	※	設定温度を高くする	設定温度を低くする
参照ページ	6	—	—	—	6	—	—	—	15	—	6	7	—	18	2	2	8	8	

- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社へご連絡ください。
- 修理は絶対にお客さまご自身でなさないでください。不完全な処置は事故のもとになります。

●こんな場合は異常ではありません。

状 況	点 検 事 項
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて、加熱すると気泡となってあらわれるためです。異常ではありません。
点火または消火後に機器から「ボン」 と音がする。	熱膨張により金属が収縮されるためにおこります。異常ではありません。

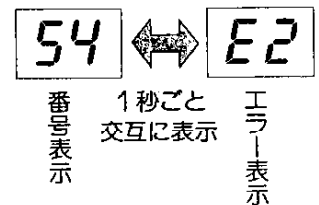
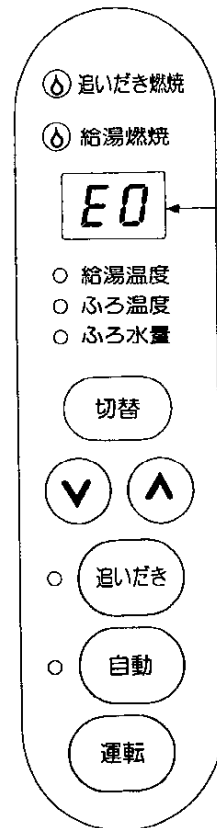
故障かな?と思ったら

●エラー表示

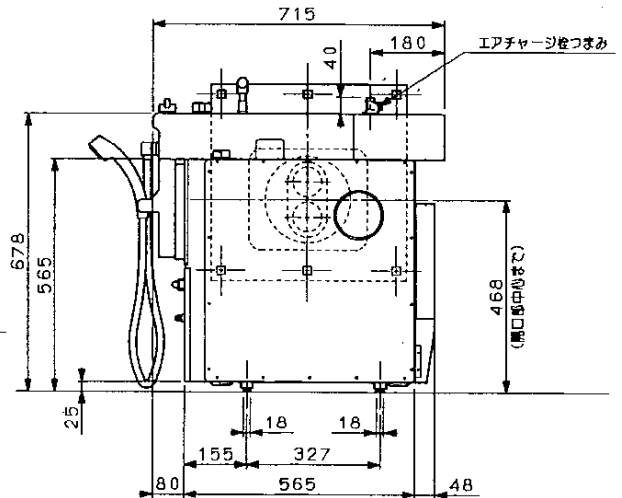
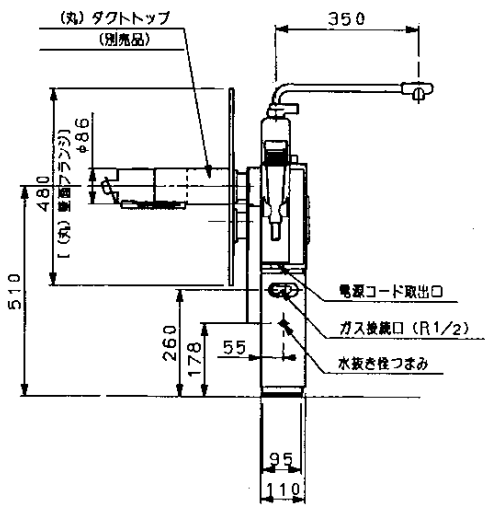
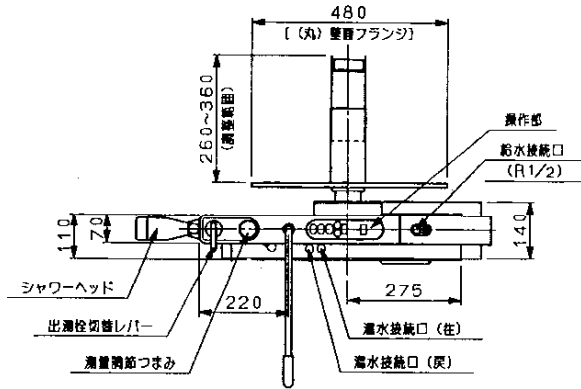
表示部にはエラー表示機能(故障診断機能)があります。

操作部の温度・水量表示部に、故障箇所と機器の番号が1秒ごとに交互に表示されます。

表示	故障箇所	対処
R0	運転モード切替スイッチの不具合	修理依頼
R1	給水温度センサー系統の不具合	
R2	給湯温度センサー系統の不具合	
R4	給湯炎検出系統の不具合	
R5	ファン回転系統の不具合	
R6	給湯炎(燃焼)検出系統の不具合	ガス栓が全開になっていますか。なっていないときは、ガス栓をひらき、運転スイッチを押して「切」もう一度押して「入」でエラー表示がなければ大丈夫です。
R7	沸とう防止装置の作動または不具合	修理依頼
R8	給湯過熱防止装置の作動または不具合	
RR	給湯炎の立消え炎検出系統の不具合	ガスメータの安全装置(マイコンメータ)が作動していませんか。もしそうでない場合は、修理依頼してください。
RC	水量センサー系統の不具合	修理依頼
E1	ふろ温度センサー系統の不具合	
E2	ふろ炎検出系統の不具合	
E4	ふろ炎(燃焼)検出系統の不具合	ガス栓が全開になっていますか。なっていないときは、ガス栓をひらき、運転スイッチを押して「切」もう一度押して「入」でエラー表示がなければ大丈夫です。
E7	ふろ流水感知装置系統の不具合	浴そう内に水が入っていますか。入っていないときは浴そうに水を入れて、運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから追っ追い操作をしてください。エラー表示がなければ大丈夫です。
ER	ふろ炎の立消え炎検出系統の不具合	ガスメータの安全装置(マイコンメータ)が作動していませんか。もしそうでない場合は修理依頼してください。
E5	水電磁弁系統の不具合	修理依頼
E9	給湯確認スイッチ系統の不具合	



寸法図



仕様

●仕様表

分類名称	FF型給湯付風呂釜		
商品名	31-981・31-980		
型式名	SR-650FF		
日水協型式登録番号	L-829		
外形寸法	幅110×奥行715×高さ678(mm)		
外装材質	機器ケーシング：ステンレス鋼板		
製品重量	30kg		
接続口	ガス	15A(R1/2)	
	*給水	15A(R1/2)	
	温水(往)	専用循環ホース接続	
	温水(戻)	専用循環ホース接続	
ガスの種類	13A	LPガス	
給湯ガス消費量(kcal/h)	最大12,500~最小5,500		
能力	6.5号~3.0号		
ふろガス消費量(kcal/h)	7,800		
最大消費ガス量(m ³ /h)			
制御方式	フィードフォワード・フィードバック制御		
最低作動水圧	0.2kg/cm ²		
最低作動水量	3.0ℓ/min.		
電気関係	電源	AC100V(50Hz/60Hz)	
	消費電力	115W(50Hz/60Hz)	
	点火方式	連続放電点火方式(バーナーダイレクト点火)	
制御方式	ガス	ガス比例制御方式	
	水	手動水量制御方式	
		給湯	ふろ
安全装置	立消え安全装置	フレームロッド	フレームロッド
	流水感知装置	水量センサー	流水スイッチ
	ファン回転検出装置	ホールIC	
	空だき安全装置	サーミスタ・温度ヒューズ	温度ヒューズ
	器体過熱防止装置	温度ヒューズ	温度ヒューズ
	過圧防止安全装置	フローバルブ	—
	沸とう防止装置	サーミスタ	サーミスタ
	凍結予防装置	手動式水抜き栓	—
	排水装置	手動式水抜き栓	水抜き栓
	漏電安全装置	高度感高速型漏電ブレーカー	
誘導雷保護装置	半導体		
同梱付属部品	循環金具パイプ一式、取扱説明書、シャワー、出湯管		
別付属部品	—		
別売部品	給排気トッパー式、給排気接続筒(後方用、側方用)		

*ガス消費量・能力はガス種によって多少異なります。

保管とアフターサービス

●保管(長期間使用しない場合)

- 長期間使用しない場合は必ずガス栓・給水栓をしめ、電源プラグをコンセントから抜いてさらに機器の水抜きを行ってください。
- 水抜き方法については、P.14「凍結予防のしかた」に従ってください。

●アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に
「故障かな?と思ったら」(P.17・18)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
 - 1.品名……………給湯付風呂釜
 - 2.品番……………機器の前板面に貼付してあります。
 - 3.現象……………できるだけ詳しく
表示部のエラー表示番号
 - 4.お客様名、住所、電話番号、道順

<例>

N-31-981(U)

大阪ガス株式会社

08

転居されるとき

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

- 保証期間中は……
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管して下さい。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社 ☎557 大阪市西成区玉出東2-9-41 ☎大阪 06(652)0001
北支社 ☎532 大阪市淀川区十三本町3-6-35 ☎大阪 06(301)1251
南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131
北部支社 ☎569 高槻市藤の里町3-9-6 ☎高槻 0726(71)6361
阪神支社 ☎663 西宮市和上町4-1-1 ☎西宮 0798(26)3101
東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河内 0729(62)1131
京阪支社 ☎573 枚方市西田宮町16-17 ☎枚方 0720(41)1251
神戸支社 ☎650 神戸市中央区相生町5-13-10 ☎神戸 078(576)5231
京都支社 ☎640 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 ☎京都 075(231)8151
奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山 0734(31)2481
姫路支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫路 0792(85)2221
東播支社 ☎675 加古川市加古川町粟津29-1 ☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊岡 07962(3)2221
湖南支社 ☎525 草津市追分町字荒堀680-1 ☎草津 0775(62)5311
彦根支社 ☎522 彦根市大東町12-1-1 ☎彦根 0749(22)3131
長浜営業所 ☎526 長浜市南呉服町3-4 ☎長浜 0749(62)7171
本社ガスビル
サービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にして(火気に注意して)
大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。